

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～



長崎市立三原小学校

「誇りをもち、主体的で、自律できる子どもの育成」

～安全・安心を大切に三原っ子～



三原小 HP

MIHARA TIMES

令和7年11月28日発行

文責 三原小学校長

みはら保育園との交流。1年生。

11月26日（水）、1年生がみはら保育園との交流を行いました。1年生は生活科の学習で「秋さがし」を行ってきました。落ち葉やどんぐり、松ぼっくりなどを見つけ、遊び道具を作っていました。今回は、そんな遊び道具を小さい子どもたちに教えてあげようということで保育園児との交流を計画しています。けん玉、ボウリング、魚釣り等々、楽しめる遊びを考えました。園児とペアを組み、1年生が遊び方を教えます。この時は、1年生の子どもたちがとても頼もしく、お兄さんお姉さんらしいと感じさせられる場面でした。保育園児も楽しんでくれたようで、互いにとっていい交流となりました。来年1年生になる園児の皆さんは、小学校での生活に期待をもってくれるとうれしいです。4月にまた会い、2年生となった子どもたちは、新しい1年生の面倒を見ることを楽しみにしています。



地域の人とのふれあい会。2年生。

11月26日（水）、2年生は、日頃からお世話になっている方との交流を行いました。PTA 会長や育成協会長、交通指導員さんに来校していただき、子どもたちの疑問に答えていただきました。なぜ、この仕事をしているのか、子どもたちに対して思うこと等、いろいろなお話を伺うことができました。私たちのまわりには、こんなに子どもたちのことを考えてくれていて見守っている大人の方がたくさんいることを感じることができました。いっしょにゲームをしたり、いろいろな話をしたりすることで仲良くなることができました。これからは、街中で会ってもあいさつをすることができるでしょう。

